

福生第一中学校の生徒さんおすすめ！

今回は福生第一中学校の生徒さんにおすすめの本を教えてくださいました。

いろは新聞



令和7年3月発行 第54号
発行元：S & Dたまぐー福生中央図書館

福生市熊川 850-1
TEL：042-553-3111

福生市立図書館
ヤングアダルトページ



<https://www.lib.fussa.tokyo.jp/young/>

どの本も図書館にある本です。
進級・進学前にぜひ、読んでみてください！



そして、バトンは渡された

瀬尾まいこ

「私には父親が三人、母親が二人いる。家族の形態は、十七年間で七回も変わった。」

—伝え方や種類は違う、それぞれ家庭での「愛」のかたち

心あたたまる感動作！



Ash

ペンネーム
Ashさんからのおすすめ

逆ソクラテス

伊坂幸太郎

「僕はそう思わない」

先入観を題材に小学生が大人に立ち向かう様子が書かれた、全5編の短編集です。先入観に屈しない子供達の逆転劇から目が離せません。一人一人が持つ主観に対してあなたは何を思いますか？



ペンネーム：ツキ

ペンネーム
ツキさんからのおすすめ

「逆ソクラテス」
伊坂 幸太郎／著
集英社／刊
(2020年)

「僕」が愛したすべての君へ

乙野 四方字

現実とは、別の並行世界に行ってみたくありませんか？この本は...。そういう世界に行っている「暦」と「和音」がどんどん愛し合っていく物語です。第1章ごとに幕間があり、そこから読み始めるのもおもしろいかな。最後に1つおすすめの文があります！

「どうか君と、君の愛する人が、世界のどこかで幸せであってほしい。」



福生中 H.M.

ペンネーム
H・Mさんからのおすすめ

「僕が愛したすべての君へ」
乙野 四方字／著
早川書房／刊
(2016年)

世界でいちばん透きとおった物語

＜杉井光＞

衝撃のラストにあなたの見る世界は

大御所ミステリ作家の宮内が死去した。「親父が『世界でいちばん透きとおった物語』という小説を死ぬ間際に書いていたらしい」宮内の長男からの連絡をきっかけに始まった僕の遺稿探し。編集者の霧子さんの助言をもとに調べるのだが、予測不能の結末が待つ、衝撃の物語。

『透きとおる』

ペンネーム：s.a 出版社：新潮社 ISBN978-4-10-180262-6

ペンネーム
s.aさんからのおすすめ

「世界でいちばん透きとおった物語」
杉井 光／著
新潮社／刊
(2023年)

